

八潮市制施行50周年

ありがとう八潮 これからも八潮



八潮市制施行50周年記念
「未来のやしおを思い描く
絵画コンクール」
市長賞作品



「星空がきれいな八潮」
小学生高学年の部 大原小学校6年
上村 隼人さん



「川に抱かれて」
中学生の部 八潮中学校2年
山根 彩乃さん



「たのしい やしお」
小学生低学年の部 八幡小学校2年
古庄 登吏さん

市制施行50周年を迎えて

八潮市長 大山 忍



八潮市は昭和47年1月15日に埼玉県内34番目に市制を施行し、今年で50周年を迎えることができました。

「八潮」は、昭和31年9月28日、八条、潮止、八幡の3村合併の際に、3村の頭文字をとって「八潮村」が誕生したことにより始まりました。

その後、高度経済成長による工場の進出や急激な人口増加により発展を続け、昭和39年10月1日に町制に移行、昭和47年1月15日に市制を施行し、「八潮市」となりました。

さらに、首都高速道路の開通や、区画整理事業による都市基盤の整備、平成17年のつくばエクスプレスの開業などにより、「八潮駅」を中心に、商業施設の進出や宅地開発等が進み、市制施行当時の昭和47年1月に約4万3千人であった人口は、現在、約9万2千人となり、着実に発展を続けています。

これまで発展を遂げられましたのも、本市を築き上げた先人の方々や、市民の皆様のご尽力の賜物であり、深く感謝を申し上げます。

今後も、皆様とともに本市のさらなる発展に向け、「共生・協働」「安全・安心」の基本理念のもと、「住みやすさナンバー1のまち八潮」の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

